

那賀町における地域包括ケア システムサポート事業の実施状況報告



那賀町地域包括支援センター 主任介護支援専門員 湯浅 雅志 ¹

那賀町の概要

(H31/3末現在)

事業実施地域:那賀町全域

人口:8,313人

面積:694,86㎡(居住可能面積5%)

高齢化率65歳以上:4,081人 49.09%

高齢化率75歳以上:2,489人 29.94%

要介護認定者:885人

- ・面積が広大で、集落が点在しており、社会資源も少ない
- ・昔から住んでいる住民が多く顔が見える関係がある。

²

那賀町の地域ケア会議 各支所ケア会議→健康福祉検討会



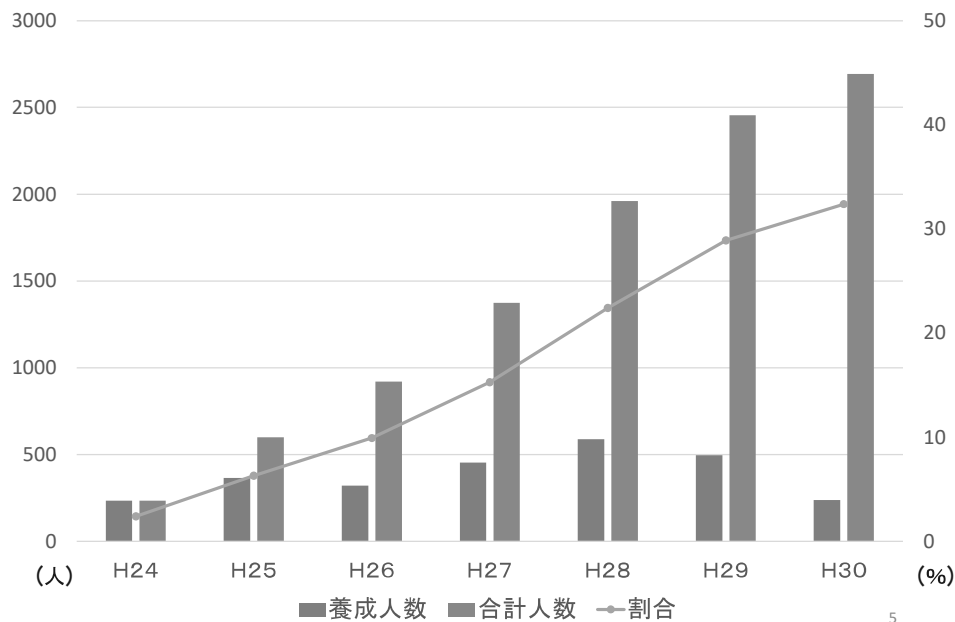
支所ケア会議で個別検討し、健康福祉検討会で施策会議をする

地域の支援計画表

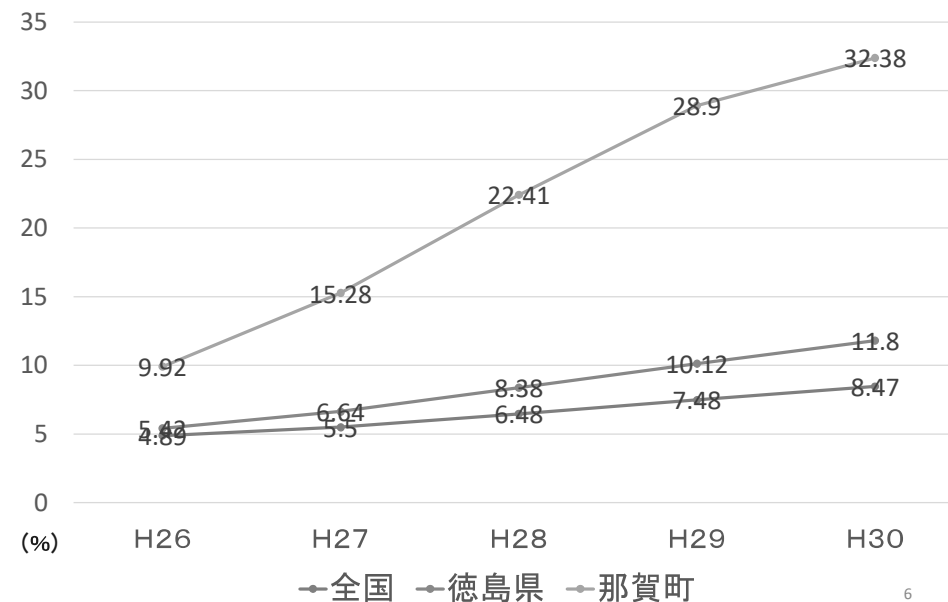
ニーズ	目標	実施内容	担当・役割	場所	実施時期
対人援助技術を身につけたい	介護支援専門員の対人援助技術がスキルアップする	事例検討会ができるスキルを身につける	講師:〇〇の会 対象者:那賀町及隣郡の介護支援専門員 事務局:地域包括支援センター	〇公民館	H25年6月～2ヶ月1回
介護方法について知りたい	認知症について正しい理解を持つ	認知症サポーターを350名増やす	講師:地域包括支援センター職員 対象者:地域住民 事務局:地域包括支援センター	各公民館等	H25年4月～
必要な方に成年後見人等が対応できる	成年後見制度の専門職の受任者が確保されている	那賀町成年後見制度利用支援事業実施要綱の見直し	①地域包括支援センター:情報収集・整理し素案作成 ②健康福祉検討会:要綱の案作成	相生保健センター	①H24年12月までに素案作成 ②H25年2月～

資料 2

那賀町の認知症サポーター数



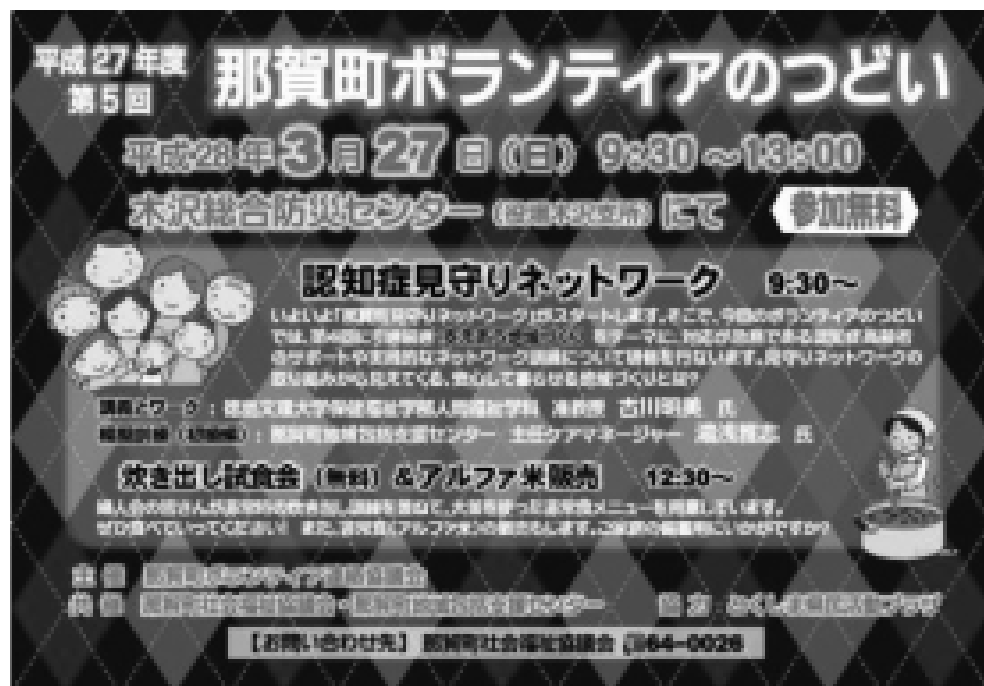
総人口に占める認知症サポーターの割合



平成27年度

- ・サバ缶レシピ
- ・見守りネットワーク連絡会
 - 町内全事業所協定
 - 研修会実施
- ・認知症行方不明者搜索訓練開始





10

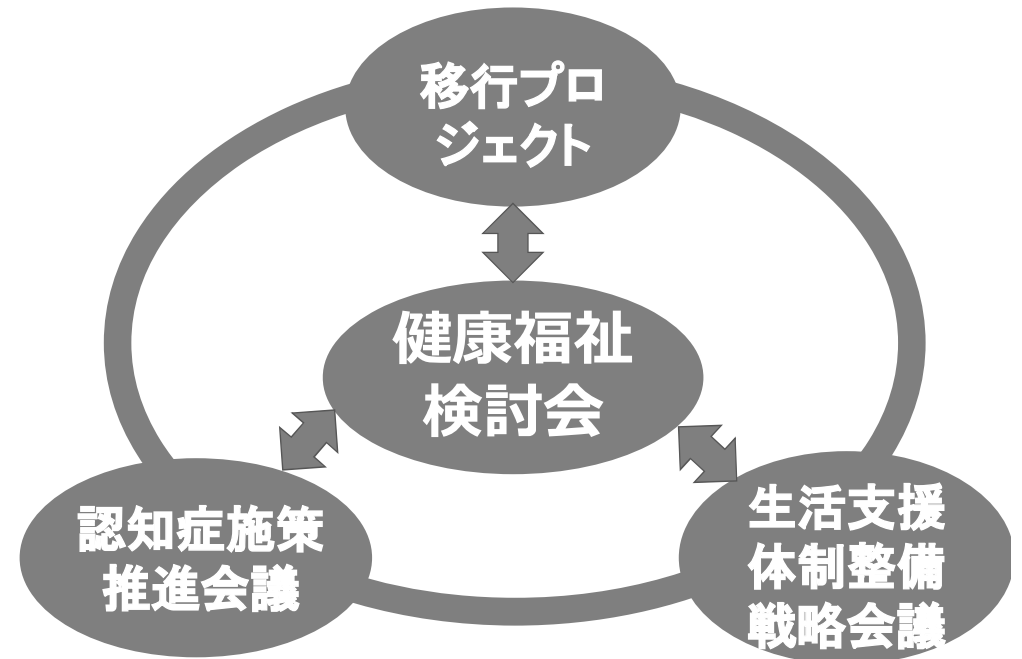
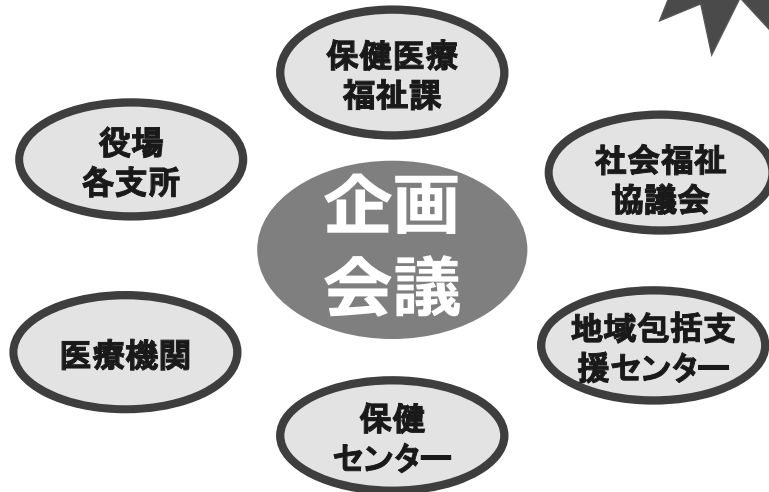


平成28年度

- 先進地視察(大牟田市)
→行政・社協・地域包括
- 認知症行方不明者捜索模擬訓練継続
- 認知症サポーター養成協力事業所表彰
- 認知症ヴァーチャルリアリティ体験
- 認知症施策推進会議
→徳島大学等参画

ケア会議強化

これまで

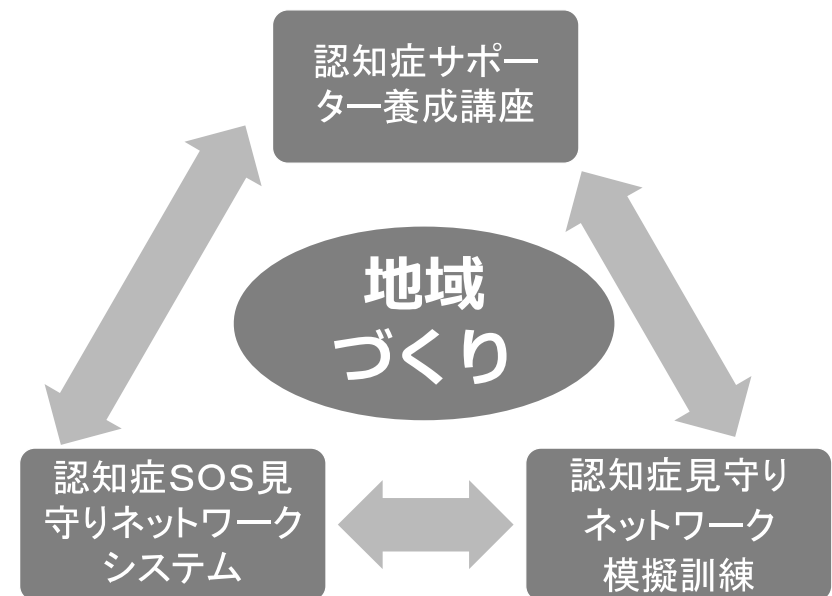


ケア会議強化

これから



認知症施策で地域づくり





平成28年度第5回 那賀町ボランティアのつどい

平成29年 **3月19日(日)** 9:00～受付

木沢総合防災センター2階会議室

参加無料

高齢者の4人に1人は認知症（仮に誤字訂正）という時代。認知症は決して他人事ではなく、高齢になれば家族や自分自身の将来も、認知症に対する備えや、不慮の出来事にも備えて認知症を恐れなくてはならない。認知症になっても自分らしく安心して生活できる地域社会を作ることが地域課題の解決でもあるのです。認知症を正しく理解し、地域の中で暮らすことができれば、事故やけが予防をすることもできるかもしれません。私たちが高齢者の少し協力しあうことで、認知症高齢者だけでなく、認知症の家族や子どもたちにとっても安全で暮らしやすい町を築きあげることができるのです。訓練を通して、日頃から高齢者の人に目を配ること、地域に関心を持つことを習慣化してみよう。交流あり見守りネットワークにふれて一緒に考えていきたいと思います。

見守りネットワーク（認知症捜索）訓練 9:30～

講師＆訓練：橋本 政雄 氏（大牟田市長寿社会福祉課課長）

講師：湯浅 雅志 氏（那賀町地域包括支援センター）

バザー 12:30～

さんま野郎・厚毛・西郷宮など

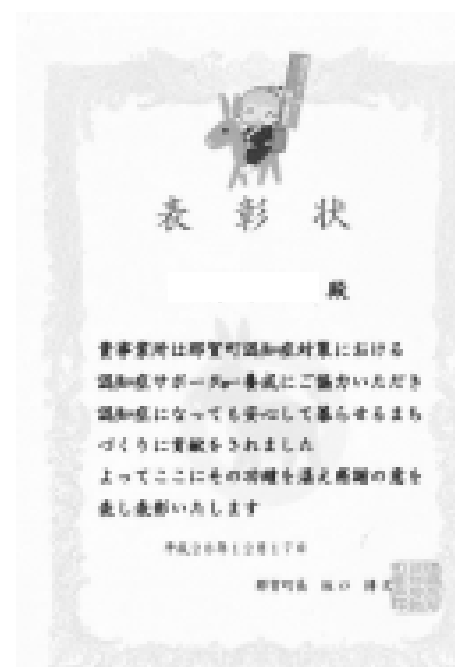


主催：那賀町ボランティア連絡委員会・とくしま社会福祉推進センター・那賀町社会福祉協議会

共催：那賀町社会福祉協議会・那賀町地域包括支援センター

協力：とくしま福祉推進プラザ・見守りネットワーク推進事務局・見守りネットワーク・那賀町社会福祉協議会

【お問い合わせ先】那賀町社会福祉協議会 0864-0026





平成29年度

- ・認知症高齢者等SOSネットワーク事業
- ・徳島大学による定期的な助言指導
- ・様々な共同研究等

～認知症になっても生活しやすい社会(地域)の実現を目指して～

VR認知症プロジェクト

In 那賀町

VR体験会 及び 第2回 アンケート実施 について

日 時
11月10日(金) 9:00～18:00
11月12日(日) 9:00～18:00

VR認知症プロジェクト in 那賀町 「VRが何を伝えるのか？」

【目的】
認知症になっても生活しやすい社会(地域)の実現を図ります。

【対象と方法】
那賀町の2つの地区の10～80歳の心身ともに健康な方にアンケート調査2回とVR体験を実施します。
研究には、みなさまの同意が必要ですので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。なお、本研究では個人が特定できないよう最大限の配慮を行っています。

【スケジュール】
※調査員は、那賀町職員、那賀町社会福祉員、民生委員、協力員の方で行います。

対象者の募集時期	2017.8-9月	2017.9-12月	2018.1-3月	～2018.3月
アンケート調査1回	実施			
VR体験会1回	実施			
アンケート調査2回		実施		
VR体験会2回		実施		
結果分析			実施	

※アンケート調査1回は、那賀町全地区を対象に実施します。
※アンケート調査2回は、那賀町全地区を対象に実施します。

※VR体験会1回は、那賀町全地区を対象に実施します。
※VR体験会2回は、那賀町全地区を対象に実施します。

※結果分析は、那賀町全地区を対象に実施します。

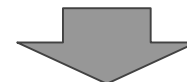


33



これまでの展開について

- 見守りネットワークシステムを構築する
- 模擬訓練を通して機能するネットワークを構築する



① 住民一人一人が気になる方に声かけができるようになる



② 住民一人一人が地域に関心を持ち、地域課題を意識していただけるようになる



③ 地域課題解決に向けて、住民一人一人が関わりを持てるような機会を構築する

今後の展開について

④住民一人一人がつながりの場・活動の場で自分の健康予防やちょっとした困りごとを言い合える関係ができる



⑤住民が人生100年時代に向けて新しい知識を得て活躍の場を拡大する
住民同士助け合えたり適切に関係機関に相談できる



⑥住民と専門職が協働し地域課題解決に向けて、連携しながらそれぞれの持ち場で役割が果たせる





令和元年度

- ・ご近助サポーター事業
- ・人生100年いきいき研修会
- ・フレイル予防プロジェクト

居場所・つどいの場の拡充支援

住民通いの場でのいきいき百歳体操（平成30年9月状況）
（徳島県理学療法士会の支援地域）

徳島県内の市町村 16 市町村 289 か所

那賀町全域	43 か所
● 鷲敷地区：	11 か所
● 相生地区：	12 か所
● 上那賀地区：	10 か所
● 木沢地区：	3 か所
● 木頭地区：	7 か所



那賀町いきいき百歳体操
参加者はなんと！**550名以上！**

昨年の4月末から10か月間で新規立ち上げ
22か所と急増中！ 現在も2か所立上げ調整中。

第1・2層の協議体メンバーがリーダーを務めている会場も多い。
“健康や介護予防”といった共感テーマでゆるーい繋がりの輪を広めている。



支えあいのまちづくり



ご近助おたすき隊推進キャラクター
きんさん・すけさん

互いに・近くで・助け合う

地域支えあい生活支援従事者養成研修

きんじょ

ご近助サポーター 養成講座

那賀町 介護予防・日常生活支援総合事業

フレイル予防プロジェクト



出典:フレイル予防ハンドブック(監修・飯島勝矢)



人生100年 いきいき研修会第1弾

～知恵と元気を持ち帰ろう～

徳島大学の白山先生から、長生きを健康に
生きる活力を学び、私たちの100年人生を新たに
創造する考えや方法を地域に持ち帰りましょう！

日 時：令和元年9月4日（水）午後2時～4時

場 所：那賀町地域交流センター 3階大会議室
(那賀町和食郷字南川104番地1)

お話し：「長生きの秘訣 ～人生100年時代～」

ゲーム：「価値の共有」

講師：徳島大学大学院医歯薬学研究部
教授 白山 靖彦 先生



出欠は8月26日(月)までに
下記までご連絡をお願いします。

各グループ2名程度（代表者等）をお願いします。
駐車場に限りがありますのでできるだけ乗り合わせでお願いします。
なお当日悪天候の場合は中止とします。
※参加者多数の場合はお断りさせていただく場合がございます。

【連絡先：那賀町地域包括支援センター（湯浅）0884-62-3901】